

株式会社 アルシュ arche

arche Journal

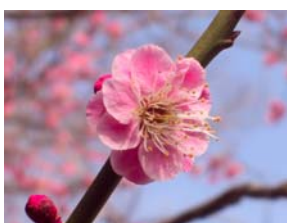
アルシュ ジャーナル

住まいに関するあれもこれも・・・

いろいろなお役立ち情報を まとめてお届けします！！

目次

4つしかない。恵方のハナシ	1
意外と知らない？ ～家づくりのための優遇制度～	2
しっかり支えてくれています！	2
「犬が走る」 現場で飛び交う不思議な用語	3
ヒートショックにご用心！	3
海外の借家事情 -スウェーデン・ストックホルム-	3
和む・安らく 和の空間？木の空間？	4



梅の便りも聞かれる季節となりました。

2月～3月は各地で梅が見頃を迎えます。お花見と言えば桜ですよ。しかし、この「花見＝桜」というのは平安時代～江戸時代以降に定着した文化なのです。奈良時代よりは、梅の花見が一般的でした。『万葉集』（奈良時代）では、桜より梅の花の歌の方が、はるかに多かったよう

です。『古今和歌集』（平安時代）の頃には桜を詠んだ歌の方が多くなったのだとか。ちなみに、万葉集の頃は白梅が、古今和歌集の頃には紅梅が、人気だったと言われています。桜の花見のようにレジャーシートを広げて宴会！というわけにはいきませんが、“梅見”も風流で良いかもしれませんね。外出するのが億劫になるこの季節。梅→桃→桜と様々な種類の花たちを見ながら、春の訪れをじわじわと感じてみるのはいかがでしょうか…✿



アルシュの窓

2月のアルシュの窓は“梅と鶯(うぐいす)”♪
取り合わせの良い様子を例えた言葉(ことわざ)。
他にも、「紅葉に鹿」「牡丹に唐獅子」「竹に虎」「柳に燕」などの類義語がたくさんあります。

4つしかない。恵方のハナシ

十干	16方位
甲(きのえ) 己(つちのと)	東北東
乙(きのと) 庚(かのえ)	西南西
丙(ひのえ) 戊(つちのと) 辛(かのと) 癸(みずのと)	南南東
丁(ひのと) 壬(みずのえ)	北北西

さてさて、今年の恵方は「東北東」。恵方とは、歳徳神(としとくじん)と呼ばれる神様のいる方角のこと。恵方はその年によって変わりますが、実は、恵方には4つの方角しかありません。その恵方を決めるのが“十干(じっかん)”。
甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸 この10個の要素は、干支と組み合わせられます。2014年は、“甲(きのえ)”と“午(うま)”の組み合わせの

『甲午(きのえうま)』ですので、左の表を見ると、恵方は“東北東”ということがわかります。4種類しかないなんて意外でした。あんまり意識していなかったということでしょうか…(汗)
ちなみに、節分に食べる巻き寿司を「恵方巻」と、呼ぶようになったのは、15年程前に某コンビニが商品名に採用したことがきっかけ。それ以前に、恵方巻と呼んでいた記録はないのだとか。

意外と知らない？ ～家づくりのための優遇制度～

2012年12月4日、都市の低炭素化を目的とした認定制度、「**低炭素住宅 認定制度**」が施行されました。簡単に言うと、二酸化炭素の排出量を抑えた建築物（住宅）のことで、地球温暖化対策として打ち出された政策です。低炭素住宅の認定を受けると、減税措置や、ローンの金利優遇を受けられるというメリットがあります。

この低炭素住宅のように、優遇措置を受けられる制度は他にもあります。それが「**長期優良住宅の普及の促進に関する法律**（2011年6月施行）」です。こちらの方が、認知度は高いようです。税制面での優遇は、ほぼ同じなのですが、認定基準は長期優良住宅の方が、ハードルが高くなっています。例えば、長期優良住宅の場合、床面積の規定などがあるので、都市部で家を建てるなら低炭素住宅がオススメです。

この2つの制度のように、新築・リフォームに関するお得な制度が、たくさん存在しているのをご存じですか？特に今年は、消費税の引き上げに伴い、新たな優遇制度や現行の制度の改正も検討されています。

「これは聞いたことがあるかも…」というものから「へえ～こんな制度あったんだ！」というものまで、いくつかご紹介。頭の片隅にでも良いので記憶しておいてください。いつか参考になる時が来るかもしれません♪

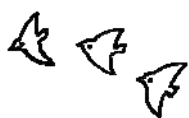
◆ あなたにピッタリなのはどれ・・・？ たくさんあります！優遇制度 ◆

👉 新築・リフォーム	👉 新築のみ	👉 リフォームのみ	👉 エコ設備
<ul style="list-style-type: none"> *住宅ローン減税 *木材利用ポイント 	<ul style="list-style-type: none"> *長期優良住宅 *低炭素住宅認定制度 *フラット35 	<ul style="list-style-type: none"> *バリアフリー改修促進税制 *耐震改修促進税制 *介護保険住宅改修費支給 	<ul style="list-style-type: none"> *住宅用太陽光発電 導入支援補助金 e t c …

※1 「木材利用ポイント」は、平成26年3月着手したものが対象。

※2 「住宅ローン減税」「バリアフリー改修促進税制」「耐震改修促進税制」は、現行では今年の3月までの住宅が対象となっていたが制度そのものは平成29年まで延長され増税後の今年の4月からは大幅に改正される予定です。

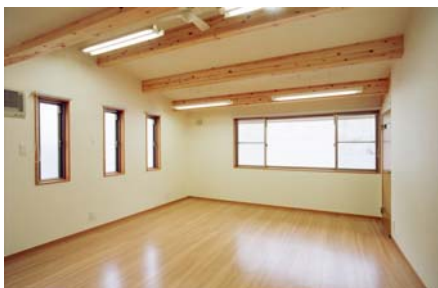
※3 リフォームは、中古住宅の購入＋リフォーム工事に必要な資金なら「フラット35リフォームバック」が利用可能な場合もあります。



上記の優遇制度は、ほんの一部です。

家づくりの条件は、人それぞれ…。自分の条件に合った優遇制度でお得に家づくりをしたいですよね。気になる制度がある方は、ぜひ一度、お気軽にご相談ください（＾＾）

しっかり支えてくれています！！



天井の上や、屋根の下に隠れてしまうけれど、私たちの住まいを支えてくれている“梁（はり）”。でも、「梁ってどんな役割があるの？」という方も多いかもしれませんね。ひと口に梁といっても、大梁に小梁、妻梁・小屋梁・火打梁、更

に化粧梁に地中梁、などなど様々な種類があるんです。柱は垂直にかかる力を支えますが、梁は、上の階や屋根の重みを支えてくれています。みなさんがイメージしやすいのは、**化粧梁**と呼ばれる梁。吹き抜けのあるお家などで、よく見かけませんか？ この化粧梁には、

●構造上必要なものを、天井より下まで大きくしたり、剥き出しにするものと
●構造上は必要ない、飾りとして取り付けられるもの が、あります。

簡単に言えば「見えている梁」ですね。古い家（古民家など）のリフォームでは年代物の梁を剥き出しにする計画が、定

番化しています。なんだか窮屈になった現代の住宅。“梁”は家を支えるだけでなく、木の温もりを感じさせてくれたり空間のゆとりを作りだしてくれるという魅力があるような気がします。



「犬が走る」 現場で飛び交う不思議な用語

建築現場では、犬が走るの当たり前！ネコにもルタルを詰め、馬を積みます。さながら動物園にいる気分…ではありません。これらは全て建築用語なのです。各業界には“業界用語”と言われる、知らない人には、とっても不思議な言葉が存在しています。建築業界もモチロン！今までにも紹介してきましたが、今回は少し奇妙な建築用語たちをご紹介します。まずは『犬走り』。これは、住宅の軒下をぐるりと囲む通路部分。犬が通る程の

幅しかないというのが由来なのとか。『ネコ』は、“一輪車”のこと。レンガやブロックの積み方には、『馬積み（馬目地）』という種類もあるんです。決して現場に動物がいるわけではありませんのでご注意ください（笑）他にも『ラーメン』は、食べる方の“らぁ麺”ではなく、構造の形式のことです。動物やラーメンなどの言葉自体は知っているのに、不思議な感じですね。よく注意して聞いてみると面白いかもしれませんよ♪



ヒートショックにご用心



サニタリー&バスコンディショナー FY-18UXT1/Panasonic

寒さ厳しいこの季節。熱いお風呂にゆっくり浸かって、体を温めたいと思う方も多いですね。そこで、気をつけないといけないのが、急激な温度変化によって起こる“ヒートショック”です。日本では年間に約1万7千人が、ヒートショックが原因で亡くなっています。この数は、交通事故死者数の約4倍にもなるのです。どうして、これだけの事故が起こるのでしょうか？1月号でもお話ししましたが、日本では、日常のいい南向きの家を好みます。リビングなど長い

時間を過ごすスペースは、特に南向きに配置したいですよね…。そのため、浴室などは北側に配置されることが多いです。真冬には、リビングと浴室との温度差が、約6℃～10℃になることも。その上日本では、浴室の暖房設備の設置率が低いのです。ヨーロッパでは9割、韓国では5割に対して、日本は1割の設置率なのだとか…。浴室のリフォームをお考えの方、配置を変えることは難しいですが、暖房設備の設置をぜひご検討下さい！

コラム 海外の借家事情「スウェーデン・ストックホルム」

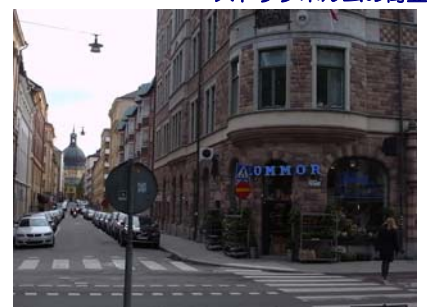
国によって様々な住宅事情。日本では、新しい部屋（家）を借りたい場合、不動産屋にいけば、すぐにいくつか紹介してくれます。現在の日本では、住宅が余っていることが問題視されています。しかし、そんな日本の賃貸事情と正反対なのが、スウェーデンの首都・ストックホルムの賃貸事情です。ストックホルムは、とにかく住宅不足。新しい部屋を借りたい場合、平均で8年～10年程待たなくてはなりません。時には20年以上待つこともあると言うから驚きです！なんでも、ストックホルムでは部屋を借りる際に“ポイント”が必要になるそう

です。ストックホルム市の住宅機構に登録料を払って登録すると、1年ごとに1ポイントが加算されるシステムになっています。そして、このポイントが多い人（待っている年数が長い人）を優先します。なので、ストックホルムでは、子どもが産まれるとすぐに、登録料を払いこの順番待ちに赤ちゃんを並ばせて、大人になって困らないようにしておくのだとか！う～ん…日本では、とても考えられませんね。北欧インテリア人気から、最近、特に注目の集まる「北欧の暮らし」にも、私たちの知らない苦労や悩みがあるようです…。

スウェーデンの首都
ストックホルム県
ストックホルム市



“ストックホルムの街並



【画像参照】http://marugarden.exblog.jp/v/detail/index.asp?s=16637423𱇸/29/14/d0260014_2135163.jpg

和む、安らぐ 和の空間？木の空間？

最近では、和室のない住宅が増えてきているようですね。

旅館の和室に泊まった時、古民家を改修したカフェやお店に入った時、お寺や神社に行った時、

「ほっとする」ような、「落ち着く」ような…。そんな気分になったことはありませんか？

やはり日本人としては、和室や和風建築は心を穏やかにしてくれるような気がします。

でも、“和室＝落ち着く”というのも、少し違うような気もしたり…。

最近では、木造住宅といっても、「木造」部分の“木”は見えないお家がほとんどです。

でも、フローリングの敷かれた洋室の床が無垢材だったり、柱や梁などの木目が見えると、なんだかほっとしますよね。

そんな和の空間や、木に見える空間を、アルシュの施工例からご紹介します。

木と畳で正統派『和室』、洋室だけど木を感じる『和み空間』などなど、あなたにぴったりの安らぎ空間は…？



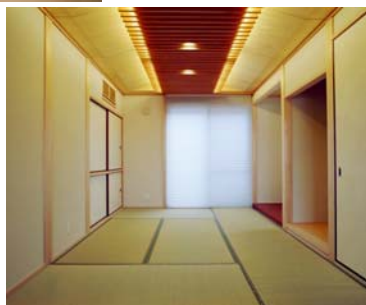
やっぱり正統派！日本の伝統 「和室」



地窓に襖、板の間も。
これぞ正統派和室！！



こちらも正統派…?! よく見ると
ロールカーテンや天井のデザインが
お洒落な和室を演出しています♪



バランス〇の モダンな和室



装飾はシンプルに。照明のテイスト
を変えるだけで、ベッドスタイル
も合うモダンな和室に！！



和室じゃないけど安らぐ！ 「木の空間」



天井も板張りで、部屋中
どこを見ても、木を感じ
られる贅沢な空間。



畳コーナー+板の間の
お部屋。お部屋の雰囲気は
和室というより洋室に近
いような…? 大きな梁や
障子など、随所に木が使
われた癒しの空間です♪



新築・リフォーム・住まいのことなら！



株式会社 アルシュ *arche*

〒564-0063 吹田市江坂町1丁目9番17号

TEL : 06-6380-5420

FAX : 06-6380-5421

Email : arche@blue.ocn.ne.jp

<http://www.arche-arche.net>

アルシュでは、ご自宅を公開していただけるお客様を募集しております。ご自宅にお伺いしての写真撮影・インタビューなどに、ご協力をお願いします。また、楽しくなるようなひらめきや工夫でEcoライフを楽しんでいる方のお話なども募集しております。その他ご質問や取り上げてほしい話題・住まいに関する疑問、我が家のペット自慢等々、是非お気軽にお寄せ下さいませ。皆様からの、率直なご意見・ご感想 お待ちしております。